

本の武芸柔道と伝統芸能 化には最適なスポーツ経営

対
談
リ
レ
ー



荻原 紀男^氏

《株》豆蔵ホールディングス代表取締役社長

1958年東京都生まれ。1980年中央大学商学部卒業。1983年公認会計士試験合格。アーサーヤング会計事務所（現 アーンスト・アンド・ヤング）入所。1988年朝日監査法人（現あずさ監査法人）に転籍。1996年 荻原公認会計士税理士事務所開業し、独立。2000年 株式会社豆蔵（現 株式会社豆蔵ホールディングス）を創業、取締役就任。2003年 同社代表取締役社長に就任。同年 税理士法人プログレス開業、代表社員就任。2014年 一般社団法人日本コンピュータソフトウェア協会会長就任。2016年 一般社団法人IT団体連盟 幹事長就任。柔道2段。普段は豆蔵柔道クラブの道場長として子供達と汗を流す。座右の銘は「忘己利他」。

中3で父を亡くした後は、奨学金で学業を

泣く泣く辞めた柔道に絶対勝てない奴がいた

バイトしながら専門学校、公認会計士の資格を取った

独立投資で借金抱え、単純事例の仕事に飽きて

やがてイノベーションの風を起こす

借金返せば堅気になるとマイナス思考を切り捨てる

文武両道の同級生が異業種で日 M&A・異なる会社の風土と一体

A middle-aged man with dark hair, wearing a dark blue suit, white shirt, and blue patterned tie, is seated at a wooden desk. He is looking slightly to his right with a gentle smile. His hands are clasped in front of him on the desk, which has some papers and a pen on it. The background is a wood-paneled wall.

武中雅人氏

松竹（株）専務取締役／松竹衣裳（株）代表取締役会長

1957年東京生まれ。学習院大学文学部史学科在学中より「演じて知ろう歌舞伎の美」をモットーとする国劇部（歌舞伎研究会）で活躍。1980年松竹（株）入社、1997年新橋演舞場支配人、2007年取締役就任、歌舞伎座開発準備室長、2012年常務取締役、歌舞伎座開発推進室。平成中村座、こんびら歌舞伎大芝居、パリオペラ座公演など担当、その知見を生かし第5期歌舞伎座建て替えのプロジェクトリーダーを務める。歌舞伎座タワー12000坪のテナントリーシング活動で満床へ牽引。「ニコニコ超歌舞伎」のスーパーバイザー、歌舞伎界初のオフィシャルオリジナルキャラクター「かぶきにゃんたろう」を開発。2015年松竹衣裳（株）代表取締役会長就任。2016年松竹（株）専務取締役就任、現在に至る。

リーマンショックも何のその、しんどい時は皆同じ
人材流出止めるにはスポーツチームで連帯感を
野球・柔道・経営と 天は三物を与えたり
自動運転自動車で未来社会を変えてゆく
同じ思考で結束を固めて多くの豆の蔵
ワールドマスターズゲームズ、21獲るソ目指せ金メダル

共に学び、汗を流した

中学時代からの友



武中 今日、豆蔵ホールディングス代表取締役社長、日本IT団体連盟理事兼幹事長でもある、荻原紀男さんを指名させて頂きました。荻原さんとは桐蔭学園の中学・高校の同級生で、中学では野球部で一緒でした。桐蔭学園は定期考査毎に、レッスンルームと呼んでいた、 $\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\alpha 3$ 、

$\beta 1$ 、 $\beta 2$ 、 $\beta 3$ という6クラスの能力別編制クラスに振り分けられるんです。

荻原 私は入学した時は $\alpha 1$ でした。

武中 私は $\alpha 3$ で、クラスは荻原さんも私もE組でした。当時野球はかなり人気があったスポーツだったので、50人ぐらい部員がいたと思います。私は小学校で野球やっていたので、野球部しかないなと思って入部したら、中学2年の時に、めでたく桐蔭学園高校が甲子園初出場初優勝という快挙

を果たしたんです。二人とも野球部でしたから、1回戦の時には夜行の貸切バスで現地に行つて、試合が始まるのを待っていましたね。

荻原 全試合は行きませんでした、もちろん決勝戦は行きましたね。

武中 初戦が愛知の東邦高校で、水谷という左ピッチャーに完封されて負けるっていう噂だったのが勝つて、そこから勢いがついて、どんどん勝ち進んでいったんです。

荻原 優勝候補どころか無名でしたからね。

武中 中学も高校も一緒に、高校では、彼は頭がよかつたので順調に内進クラスに進みましたが、私がちよつとあつて、中高一貫教育なのに「外部進学生と一緒に最初から勉強をし直せ」と言われて、外部進学クラスに追いやられたんです。ところで、柔道部にどうして入つたのか知らないのですが、そのあたりも訊きたいと思つて……。

荻原 実は中3になる頃に、投げた石が同級生に当たつて怪我をさせてしまったんです。

武中 あ、そんなことあつたね、でも狙つたわけじゃないんですよ。

荻原 全然狙つてないんだけど「お前みたいな奴は野球をやる資格はない」と言われて、野球部を辞めてブラブラしていたら、中3の時に柔道の監督から勧められて始め

ることになったんです。もうお辞めになられましたけど、桐蔭の校長だった野坂康夫先生に声をかけてもらつて、中3から高校の柔道部に入れてもらえたんです。

武中 中学にも柔道部はあつたけど、弱かつたね。

荻原 私は中学柔道部員とは別に、1人だけで高校の柔道部に行つて可愛がられていたところへ、高校になつて武中さんが入つて来たんです。

武中 私は中3の体育の授業で柔道をやつたら強かつたので、柔道部の顧問だった野坂先生が声をかけて下さったんです。高校の柔道部は当時から結構強くて、部員は特待生ばかりで、神奈川県下では一、二を争う強豪校でした。

荻原 他校ですが、山下泰裕氏は同期（高校2年の2学期に、熊本から転校／東海大相模高校）です。

武中 桐蔭学園は不思議な学校で、文化祭がなかつたので、生徒会の副会長として文化祭を起上げた時も彼が手伝ってくれたりして、卒業してからはずかす離れずでしたが、高校の同級生の中では一番よく話す仲間です。先日、『月刊文藝春秋「同級生交歓」』の取材を受けることになった時にも一緒に出演してもらつたり、竹馬の友が、異業種で互いに活躍しているというのは嬉しいものです。社会に出てやつて来た中で、



彼が公認会計士とか税理士の資格を取って、その道に進んだということは知っていましたが、アドバイスを受けたりしていませんでした。その後、豆蔵という会社を創業したとは聞いていたが、この機会に改めてゆくり話してみたいと思います。

中学3年から奨学生

公認会計士合格から起業まで

武中 中高時代彼はとても真面目な男で

したね。公認会計士事務所を開いて、IT系の会社を興したわけですが、豆蔵ホールディングスの基になった豆蔵を創業されてから何年になりますか？

荻原 17年です。その前はアーサーヤング公認会計士共同事務所（現アーレスト・アンド・ヤング）から、朝日監査法人（現あずさ監査法人）に転籍しました。

武中 公認会計士事務所からこんな大きな会社を創り上げるとは、想像していません

でした。

荻原 私と彼の違いは、彼は元々学校経営者の家系で、下北沢に邸宅を構えるお坊ちゃまでしたが、私は中3の時に父親が突然亡くなり、障害がある兄がいて結構苦労しました。中3からずっと奨学金で学校を出ているので、大学卒業時には相当な借金がありましたよ。

武中 どれくらい？

荻原 当時、総額で500万円ぐらいだったと思います。それで「何とか早くお金を稼がないと」という事が原動力になりました。確か、大学4年の時に卒業のお別れ会をやったんです。皆、錚々たる会社就職が決まっていたが、私だけ就職先がなく、ガソリンスタンドでアルバイトをしながら専門学校に通って、3年半かかって合格したんです。

武中 アーサーヤングにはどういう経緯で入ったんですか？

荻原 面接会場に行ったら誰も並んでいないところがあったので「どうして並んでないんですか？ 暇そうですね」と言った途端、藤沼さんに凄いい勢いで怒られ、説教されて入所するわけですが、藤沼さんは5年間私の上司で、私はそのままあずさに移って13年後、38歳で独立したんです。バブル期にいろんな会社へ投資をして、当時の状況ではとても返し切れないほどの借金を抱えま

した。こんな言い方はよくないのですが、「金なんか返したら堅気になっちゃうな」と、ある人に言われた言葉が私を支える大きな力になりました。副業をやりながら休日関係なく365日とにかく働いて、何とか返せるめどがついた時、独立したんですが、独立すると飽きてしまっんです。独立した税理士事務所の経営が軌道に乗る始める、私が必死になってやることもなくなり、単純な事例ばかりで段々つまらなくなってきました。そんな時に、この国の最大の問題は小業界にあると気がついたんです。アメリカからは大手ITメーカーが参入して来て、国内にはガリバーのように昔からの大手ITベンダーがいました。大きな仕事は全部そこに流れて、その下に二次請け、三次請け、四次請けという建設業と全く同じ仕組みになっているので、インベションが起きない状況がそのままずっと続いていけば、はつきり言って日本の将来が危ないと思いました。これを何とかしないと、と思っていた時たまたまシリコンバレーで新しい開発手法を学んで帰ってきた技術者がいて、会わせてもらったらとても将来性があるな、と感じたんです。

武中 それで新たに会社を興したわけですね？

荻原 2000年の初頭にその開発手法を

元に、今までは全く違うやり方でシステムを作って起ち上げたのが、最初の「豆蔵」という会社です。

景気が停滞した時に

M & Aを進めた

武中 その頃は、私が新橋演舞場にいた時期でよく遊びに来てくれていましたが、結構不安定だったんだね。

荻原 そう、まだ会社を創ったばかりでしたから。

武中 それでいて、「楽屋に連れて行ってほしい」とか言ってる。「武中に一番感謝しているのは、松たか子さんに会わせてくれたことだ」と言ってますよ。ちょうど演舞場の支配人をさせてもらっていた時に、松

たか子さんの「天涯の花」という芝居を企画上演して、紹介したら一緒に写真撮って喜んでたね。あの時からずっと地道に仕事をしていたわけですね。

荻原 会社を興した2000年はITブームで、出資額が2億円、ところが、その2億円がたった8カ月で底をついてしまったんです。要するに、新しい開発手法でやろうと言っても全員ができるわけでもないし、技術者のレベルが統一されているわけでもないで、皆失敗して、そのたびに億単位の赤字を出して、酷い時は6億円の仕事を取って8億円かかるなんてことをやって、45年の間はファイナンスに追われて生きた心地がしませんでした。運よく5年弱で上場できたので、そこからは気持ちがいぶ楽に

なりましたね。

武中 やっぱマイナス思考だとい仕事ができないよね。「借金を返したら堅気になっちゃう」という言葉が、こゝでも生きて来るんですね(笑)

荻原 そうそう(笑)

武中 荻原さんは、同級生の中で一番豪快ですから、その辺りの苦労話が聞けてよかったです。

荻原 当時エンジニアというのは、赤字を出しても、いい物を作る方に一生懸命でしたのでそこは大変でした。結局頭を下げに行くのも、折衝するのも全て自分だったのですね。2000年から3年間は、一緒に起ち上げたメンバーが社長で、2代続けてエンジニアの社長でした。2003年の2月から3代目が私で、就任した時「徳川家も3代目が花が開いたんだ」と話しました(笑)

武中 その喩えはどうなんだろうね(笑)
歌舞伎の世界でも3代目がよくなる、って言うてくれればよかったのに(笑)

荻原 歌舞伎は今よくなってますね。黄金時代を迎えているんじゃないですか?

武中 そうですね。40年前を思えば本当に今は楽ですよ。荻原さんが苦勞して来たことをご存じの方は今、会社にとのぐらいいおられますか。私の方もいろいろ土地を売って安い時期がありました。歌舞伎がよくても映画が発達したりで、角座も売却し

たりしてね。ようやく歌舞伎座の開発がうまくいつ、運転資金が潤沢になって来たから、いろんなことができるようになったという感じがすよね。

荻原 武中さんも苦勞されたんですね。

武中 荻原さんが社長になってからはどうですか?

荻原 マザーズに2004年の11月に上場して、その後はよかったです。それが2009年のリーマンショックで、まあもう、本当に赤字でした。仕事がなく、エンジニアが皆ただ座っているわけです。あの時は、本当にどうしようかと思いましたが、こんな時は自分達より体力がない会社はもととしんどいはずだ、と思つての機会に、できるだけ安く仲間に入ってもらおうと、M & Aに走り始め、それから買収しまくりの世界に入って、9社グループに入ってもらいました。

武中 その仲間入りの会社が今、伸びているんですね。

荻原 うちのグループに入ると伸びるんです。なぜかと言うと、今ロボットとかIoT、AIとかの先端技術がよく話題になっていますね。そのような先端技術も裸のままではビジネスには使えないんです。ビジネスに活用するためには、ソフトウェア、つまりアプリケーションとして開発する事が必要になるんです。この点、創業の2000年から提



ツ経営をと話すお二人



会社の一体化にスポー

それぞれ会社は別々に設立されたわけでしょう？ そうすると、それぞれにまたいろんな会社の風土があるでしょう、それは合わせていくんですか？

荻原 いい質問ですね。一番難しいところですね。なぜかという、買収した会社には、当方より社歴が長い会社がたくさんあるわけで、インタビューされる時には当然自分の社名は言いますよね。でも「豆蔵グループの会社です」とは誰も言いません。

武中 そうですよ、言わないと思う（笑）
荻原 それを、いろんな体験を積み上げていきながらこのグループに入ってよかったと思ってもらえるように、形を整えていかないと駄目ですが、時間かかりますよね。そして最も危険なのは人材の流出です。今の時代、エンジニアはどこでもやって行けま

すからね。
武中 グループ全体で懇親会とかカンファレンスとかはありますか？

荻原 それがまだなかなかできないですね。
武中 待遇も会社ごとに違うんですか？

荻原 そうですね、違います。ちょうど2020年が20周年なので、そこで大々的にグループ全体のイベントをやるかなと思っています。

武中 野球やサッカー、バスケットボール

など、スポーツチームを持ったらグループの連帯感が出るんじゃないかと思いますが。

荻原 それは二つの手ですね。

武中 プロのチームではなくてもいいんです。社会人野球も、NTT東日本とか新日鐵住金東海REXとかね。年に何回か大きな大会があつて、社員みんなが盛り上がるでしょ。

荻原 素晴らしいサジェスションですね。買収して来た会社を一体化するために、ある意味でスポーツ経営というのは非常にいいと思います。

武中 ところで、練馬の大泉学園にある「豆蔵柔道クラブ」を始めたきっかけは？

荻原 元々は吉田秀彦さんの道場があった所でした。立ち行かなくなつて練馬の道場が潰れてしまうことになったんです。あるところから、どうしても柔道を続けて行きたいので、何とかしてほしいと頼まれ、豆蔵柔道クラブを立ち上げたんです。やる前から完全に赤字だと分かていましたが、社会貢献の一環としてやってみようと思いましたが、今は子供達も皆、力をつけて来て、強くなつて、いろんな大会で優勝するようになって来ました。高校生とか大学生もいます。今、中央大学2年生に一人いますが、彼が2020年の東京オリンピックに出てくれたらありがたいな、と思っています。

武中 それは豆蔵柔道クラブを救えるね。

唱してきた開発手法を我々は持っています。つまり、うちには、どのような技術にも対応できる背景が出来上っているんです。OEMでお客様に提供しているものがほとんどなので、「豆蔵さんが作った」って分かりませんが、我々のやっていることは、これから時代にとつても間違いないと信じていますね。

武中 リーマンショックや東日本大震災がありましたか、影響はありましたか？

荻原 リーマンショックの後に投資をする会社が結構ありました。そういうお客様に助けられて来たので、震災の時もそんなに大変だという気持ちにはならずに済みました。助けてくれた代表例は、オリックスさんですね。

武中 どんなことがあったんですか？

荻原 基幹システムを全面的に変えるという、創業以来、初めての取り組みをされることになり、うちのエンジニアを大量に採用してもらいました。おかげ様でプロジェクトは成功し、感謝状まで頂きました。オリックスさんが凄いのは、親会社があつて子会社がたくさんあつて、普通の会社だと必ずと言っていいほど親子関係があるのに、全部フラットなんです。あの思想は凄いですよ、子会社の女性社員が親会社の役員に對しても、フランクなんです。

グループ一体化の戦略と

豆蔵柔道クラブの運営

武中 グループ会社がたくさんあつても、



道場開きに駆けつけた山下泰裕氏と

続けていたら、こんな人生にはなっていないかた
ただろう」と言っています。

武中 それはそうですね。荻原さんも豆
蔵柔道クラブで練習してるんですか？

荻原 はい、やっています。明日から合宿で
す。

武中 だからこの体型を保てるんですね。
シニア大会は年齢別ですか？

荻原 年齢別、体重別です。今88kgです。
武中 吉田秀彦さんもそのぐらいですか？

荻原 秀彦さんは、現役の時は78kg級で、
野村忠弘さんは60kg級、90kg級は一番弱
いところじゃないでしょうか。リオデジャネ
イロオリンピックでは、ベイカー業秋選手が
金メダルを獲りましたが。

武中 リオでは男子は金が2つ、銀1つ、
銅4つ。

荻原 女子も強いですからね。金1つ、銅
4つ獲りました。

武中 次は吉田秀彦氏がオリンピックの
監督とかコーチになる可能性もあるんです
か？

荻原 どうでしょうね（笑）
武中 不思議だよな。高校時代に野球も
柔道も強い学校にいて、おまけに能力別編
制クラスでしたから、「文武両道」って売り
出すけれど、実は「文武両道」なんです。
同じ人間は両道やってないですよ。天は
荻原さんに、三物も与えましたね。野球

と柔道と経営と。

荻原 いえいえ。努力の賜物です（笑）

武中 努力したように見えないんですよ。

荻原 皆さんそうおっしゃるんです。

武中 でも、そこがいいところですよ。野
球のチームを持つことは考えていないんです
か？

荻原 野球って、もの凄くコストがかかる
んですよ。

武中 同じ世代では、ロッテに3位指名で
入って現在福岡ソフトバンクホークスの二軍
監督の水上善雄と、広島に3位指名で入っ
た長内孝。この2人は甲子園には出られな
かったけれど、プロ野球選手になつたんです。
水上はロケで14年、広島で1年、タイエー
で2年、女の子に凄く人気のプレイヤー、
長内は萩原康弘とか小早川毅彦の世代で、
広島で100試合ぐらい4番を打つたんです
よ。それで長内孝がコーチをやっていた時
にオリックスを訪問したでしょう？写真見せ
てもらったけど。

荻原 あれば、オリックスさんから声をか
けてもらって、大阪の京セラドームに看板
を出したんです。センターの少し横ですが
結構目立ちましたね。看板を出したお礼
に呼んでいただいたら、どこかで見たことあ
る人がグラウンドにいるわけですよ。

武中 知らなかったんだね（笑）
荻原 長内がバテینگコーチだったんで

す。それで球団社長にお願いして連れてき
てもらいました。

武中 連絡も取ってなかったんでしょう？

荻原 全然、取ってなかったのでビックリ
しましたね。可哀想だったのは、首脳陣
の連帯責任みたいなところがあつて、翌年
森脇浩司監督が辞めることになつて、長内
も一緒に辞めたんです。

豆蔵グループの未来

荻原氏のビジョン

武中 最後に、豆蔵グループのビジョン
をお聞かせ下さい。未来に何を夢見て、
2030年にどういう企業になつてほしいのか。

荻原 今考えている大きなテーマは、自
動運転自動車によつて社会を変えることで
す。現状では、自動車の自動走行はできな
いんですよ。なぜかと言うと、自動走行は
しても自動走行をしてはいけないのかという
話です。車に乗る人の中には、車を運転す
るのが好きという人もいるのですから、「自
動だから触っちゃ駄目」と言われて、それ
でも車に乗りますか？」という問題がある
んです。

武中 なるほど。

荻原 日本は車が売れないと駄目な国で
すから、国内でも海外でも売り上げを伸ば
すために、自動車の自動走行と自動走行
を並列化する国を造らないといけないんで

何人ぐらい在籍してるんですか？
荻原 現在60人ぐらいです。
武中 私は歌舞伎の世界で日本の伝統芸
能を学び、荻原さんは柔道で日本の伝統的
な柔道を学んで、それは高校時代の教えな
のかなと勝手に思い込んでいました。
荻原 私は父親がいなかったんで絶対に浪
人ではない、とにかく勉強をして合格し
なければいけないという事で、どこかで柔
道を辞めざるを得なかったんです。もう一
つは、山下泰裕さんという凄い奴がいて、
彼には絶対に勝てない、ということとは、自
分はオリンピックにも絶対に出られないわ
けですね。彼に会ういつも「あなたに出
会えたお蔭で今日がある。あのまま柔道を

す。新興国や、自動車がほとんど普及していない国なら全部自動走行でいいよ、となるでしょうが、我々のようにすでに自動車文化に慣れている国では、自動と手動を併用する必要があります。そうなった時、まず事故の定義を変え、また、車をどうやって制御するかという設定も変えないといけません。これが併存する社会ができること

によって、自動車はもっと伸びるし、もっと便利になります。これがもし成功すれば、法律と仕組み、保険の制度ごと、パッケージとして海外に輸出できると考えています。武中 インフラも自動車も輸出できる、ということですね。

荻原 これを実現させたら、2020年以降日本の未来は絶対に明るいはずですよ。日本は勇気を持って自動走行と自動走行のための法律の改正をしなければいけない、いろんな人に話しているんです。しかし、「まさにそれとおりで、でも……その国別に車を開発していくのはとてもコストがかかるのでできないんですよ」と言われます。なるほど、だったらインフラも一緒に輸出しましよ、というのが私の考え方です。それを推し進めることによって、ロボットでもセンサーでもソフトウエアのエンジニアでも、活躍の場が山のようにできるわけです。武中 本当にそうですね。荻原 さらに、武中さんの世界ももっと広

がりますよ。自動走行化になったら、車内が映画館でもいし、バーチャルで歌舞伎が見られてもいいわけですね。

武中 ライフエンターテインメントとバーチャルの相互作用で、劇場で観たら映像でも、映像を観たら劇場でも観たくなる、という風になると嬉しいですね。まさにNTTが開発したシステムを使って、どこでも同じ歌舞伎が観られるような劇場を造ろうとしているところです。現在の南座の耐震補修改修に合わせてさまざまなバリエーションを付けているのは、NTTさんなどに協力を仰いで、光を使って歌舞伎座でやっている芝居をそのまま南座に投影させる、そういう形で芝居を広げようとしています。また東京と京都だけでなく、次はフエ、ガスも一緒に、という話が出ています。

荻原 その映像歌舞伎の世界のリアリティさが、もう、今はかなりの精度でできるんです。そこに人がいるように見えるぐらいに、これは素晴らしいことですね。武中 日本には、歌舞伎のようにずっと続いている文化があるので、海外に向けても強みかな、と思っています。京劇とは全く異なったものですか。

武中 豆蔵として、これからはM&Aを続けていくんですか？
荻原 そうですね。同じ考え方を持つエンジニアを、どれだけ多く集めていけるか、

そして、どれだけ一体感を持ってグループの結束を高めていけるかですね。

武中 ユニークな社名「豆蔵」の由来は？
荻原 今一番ポピュラーに使われているコンピュータ言語で、「Java」というものがあります。これは、コーヒー豆の種類のひとつ「JAV-A」が由来となっているのですが、Javaは機能ごとにプログラムが塊となり、それらが相互作用することでシステムが稼働します。そのプログラムの塊を「Beans」と言います。最適な「豆」を提供する「蔵元」になる、という想いを込めて名づけました。

武中 で、豆の蔵なんですね。
荻原 「まめくら」だと苗字みたいなので「まめぞう」の方がいいと思って決めました。設立当初は「おたくの『知恵蔵』を買いました」とか、「筆まめ」を買いました」とよく言われましたね。

武中 『知恵蔵』は現代用語辞典ですよ。これからは、会社を動かしてスポーツと文化に協賛してほしいですね。
荻原 そうですね。松竹さんみたいな芸術、芸能にも何かできたらいいなと思います。武中 スポーツと文化の祭典が「オリンピック」なんですよ。2021年には生涯スポーツの世界大会「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が開催されます

ね。

荻原 へえ、それは知りませんでした。武中 陸上、水泳、野球、射撃、アーチェリーなど、世界中から何万人もの人が来ます。90歳、100歳の選手も来るかもしれないですよ。柔道も競技の一つになっているので、出てほしいですね。

荻原 その決勝大会を目指して頑張るつもりですね。
武中 大阪が中心となって招致したそうですが、大阪、京都、奈良、和歌山、滋賀、兵庫、鳥取、徳島、岡山と、広義での「関西圏」のいろんな都市で競技を行なう大会です。オリンピックの後に「翌年」という大会もあります」と言えば、皆が燃えてくるかもしれません。1年前じや急に鍛えられませんか。まだあまり知られていないので今から告知しないと、そして荻原さんには金メダルを目指してもらいたいです。

荻原 ほんと、獲りたいですね。武中 現役、同年代で柔道をやっている人はどのくらいいますか？
荻原 結構いますよ。私も日本マスターズ柔道大会に出ています。あれは有段者であれば、過去1年間に日本代表で大会に出たことがなければ出場できます。武中 え!? 元オリンピック選手でも出られるんですか？
荻原 全日本出場者との前も当たりま

したけど、さすがにうまいですよ（笑）
武中 その人達も現役は引退してるんですよ？

荻原 引退して指導者になっていたり、私と同じなんです、やっぱりうまい。

武中 豆蔵柔道クラブの道場長なんだから、頑張ってるよな。

荻原 練習量は私の方が多いかもしれませんね。

武中 どのぐらい練習してるんですか？

荻原 基本的にはトレーニングだけです。試合前は月に40時間位やります。平日の夜と土日、練習の相手は、重量級の高校生です。柔道は大学の3、4年が選手としてのピークだと思います。彼らは本当に強いですよ。

武中 高校生と大学生は、力が全然違いますよね。

荻原 力の使い方がうまくなるんですよ。武中 しかし、柔道をずっと続けているのはすごいですね。私はもうできないなあ。高校の時に柔道で学んだのは、体重を抑制する能力です。私も一応「その頃の65kg以下」という階級でやっていたので、今でも食事だけで5kgぐらいは簡単に落とせます。3食共少しずつ量を減らして糖質も制限します。ただ、自分が人生で一番長い時間過ごした体重が、ベスト体重なんです。

荻原 私と同じ階級で、同じ年齢、私より身長が20cm位低くて横に大きい選手がいるんですが、その選手と過去2回当たって2回とも判定で負けたんです。なぜかと言うと、身体が横に大き過ぎて技がかからないんですよ。それで、彼ともう当たりたくないの、去年、マスターズ柔道大会に出る時に96kgあったのを85kgまで落として階級を一つ下げたんです。それで、当日、試合会場に行ったら、彼の名前が又私の対戦相手のところに当たったんです。

武中 あははははははは。
荻原 それで「どうして階級下げて来るんだよ、俺がどれだけ苦勞して体重を落としたと思ってるんだよ」って言ったら、「すみません、僕、病氣して体重落ちちゃったんですよ」って（笑）。それで自分は努力して落としたので、何と勝ったんです。過去2戦とは逆に、判定勝ちしました。その勢いで勝ち進もうと思っていたら、全日本に出た水野八段が凄くうまくてね、彼が優勝しました。自分が背負い投げをかけに行こうと思った瞬間に、逆に入られましたね。綺麗に。

武中 相撲でもそうですよね。身体は小さくても、技をかけてきた相手の力とタイミングで勝てる。最近だと宇良関、昔だと舞の海関。柔道も、柔よく剛を制するのは快感でしょう？
荻原 そうですね。以前は、実業団の現



役を終えた人達の大会に出たいんですが、絶対に1回戦で負けるんです。講道館の偉い方と話した時に「どうしてそういう組み合わせになるんでしょう」と訊いたら「荻原さんに気を遣ってね、荻原さんが勝ち進んでどこかで怪我をされると困るから、一番強い奴を最初に当ててるんだ」って言われたんですよ（笑）。

武中 あはははは！ そうなんだ（笑）。

でも、その大会の出場は、辞めても柔道は続いているんだから、やっぱり「ワールドマスターズゲーム2021関西」では金メダルを目指してほしいですね。伝統的な武芸の柔道と、日本の伝統芸能の歌舞伎、国技と国劇。是非、日本の文化を伸ばしていくための支援をお願いしたいと思います。今日はどうもありがとうございました。

荻原 ありがとうございます。